

3R

Anyty™

3R-HSAP800WIFI

Wifi転送機能の手引き（Android搭載製品）



この手引きでは3R-HSAP800WIFIとAndroid搭載製品を使って
スキャンしたデータを閲覧する手順をご紹介します。
操作画面などはHTC製 ISW11HT（Android 2.3.4）を例にしています。

※本書内で使用している商品名等は各社の商標および登録商標です。

● 使用前のご注意事項

- * Android搭載機器は製品によってAndroidのバージョン、各項目の表示名、使用ブラウザなどが異なります。各製品のマニュアルなどを合わせてご覧下さい。
- * 本製品のWIFI機能の使用にあたっては、Android搭載機器のネットワーク設定の変更が必要になります。WIFI機能使用後にインターネットに接続するには以前のネットワーク設定を再度設定する必要があります。
- * Wifi機能使用中は他の無線ネットワークやモバイルデータ通信（3G）は使用出来ないためインターネットに接続することは出来ません。
- * 企業内、教育施設内などで提供されているAndroid機器の場合設定がお客様自身で変更できない場合や、変更後に問題が起きる可能性があります。WIFI機能使用の際はネットワーク管理者、機器の管理者にご相談下さい。
- * 使用している機器、ブラウザなどによっては記載している画面表記と内容が異なる場合がございます。
- * WIFI機能は設定後、ブラウザ経由でアクセスを行います。標準以外のブラウザを使用している場合、設定方法が異なったり正常に使用できない場合がございます。
- * WIFI機能でブラウザ経由で直接データの閲覧が可能なのはJPEG画像形式のみになります。PDF形式で保存したデータは一度Android等差機器側にダウンロードした上で対応ソフトウェアで閲覧します。
- * WIFI機能は通常のスキャンのみと比較して乾電池の電力を多く消費します。未使用の乾電池1セットあたり平均使用時間は35分です。使用しないときは電源/スキャンボタンを長押しの上オフにすることをお勧めいたします。
- * その他無線に関する注意事項等は別途付属のお取扱説明書内「電波に関する注意事項」も合わせてご覧下さい。

① スキャナ側の準備をする

まずスキャナ本体のみを使用して転送したい原稿のスキャンを行い、スキャナ側にスキャンデータを保存してください。

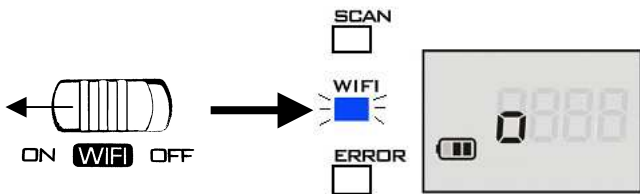
→お取扱説明書内、「5 スキャナを使う（スキャンモード）」をご覧ください

スキャンデータの準備が出来たら以下を参考にスキャナ本体をWIFIモードで起動してください。

※取扱説明書より

6.1 WIFIモードで起動する

まず本製品をWIFIモードで起動します。スキャナ側面のWIFIスイッチを「ON」にして電源/スキャンボタンを2秒ほど長押しします。WIFIモードの起動が始まります。



起動中は右側の図のように液晶画面に「0」の表示が点滅しています。

WIFI機能が使用できるようになるまでおよそ30秒かかります。

WIFILEDが点滅を始めるまでしばらくお待ち下さい。

② ネットワーク設定

2.1. ネットワーク設定画面の呼び出し

スキャナ側の準備が出来たら次はAndroid機器側でネットワークの設定を行います。ハードキーのメニューまたはアプリケーションの一覧から「設定」をタップします。



設定項目の一覧から「無線とネットワーク」をタップします。



2.2. Wifi機能を有効にする

Android機器のwifi機能が有効でない場合は「無線とネットワーク」内の「wi-fi」をタップしてチェックマークが付いた状態（有効）にして下さい。

※3Gなどモバイルデータ通信が有効な端末の場合はタップしてチェックマークが外れた状態（無効）にしておきます。続けてその下のWi-Fi設定をタップします。



2.3 スキャナ（アクセスポイント）を検索する

wifiをオンにすると自動的にアクセスポイントの検索を行います。また設定前から有効であった場合にも一覧が表示されているので以下の項目を一覧から確認して該当項目をタップして下さい。

「WIFISCAN」

※「接続」などと表示されている項目は今接続しているアクセスポイントです。Wifi機能使用後に再度接続する必要があるため、今接続しているアクセスポイントの名称や設定等を控えることをお勧めします。



2.4 パスワードを入力する

スキャナへ接続するためのパスワードを入力します。

デフォルト設定は「123456789」です。

入力したら「接続」をタップします。



2.5 接続の確認

接続をタップしたらスキャナは認証を行い問題がなければAndroid搭載機器が接続されます。2.3でタップした項目の右側にチェックマークがあること、通知領域にwifi接続を示すアイコンがあることを確認してください。



③ wifi機能でアクセスする

3.1. ブラウザを起動する

ネットワーク設定が完了したらメインの画面に戻ります。メインの画面またはプログラムの一覧から使用するブラウザをタップして起動してください。



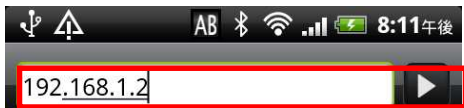
3.2. URLを入力

続けてブラウザのURL入力欄に以下のURLを入力します。

192.168.1.2

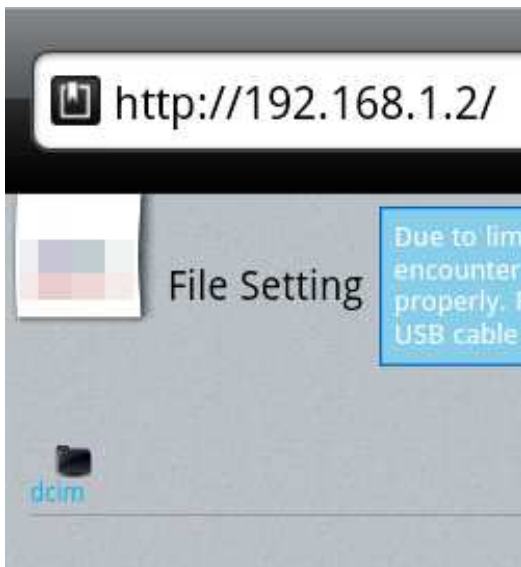
または

http://192.168.1.2/



3.3. トップページが表示

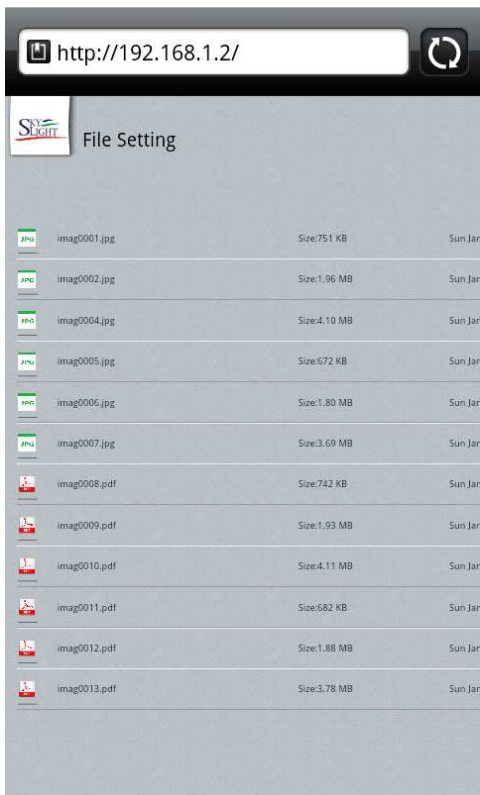
以下のような画面がブラウザに表示されたら「DCIM」フォルダをタップします。続けて表示された「100MEDIA」フォルダもタップして下さい。



3.4 サムネイル画像（一覧）の表示

100MEDIAフォルダをタップするとスキャンデータが以下のような一覧で表示されています。各データの右側の「Download」をタップすると表示されます。

※保存ファイル数が多い場合は複数ページで表示されます。

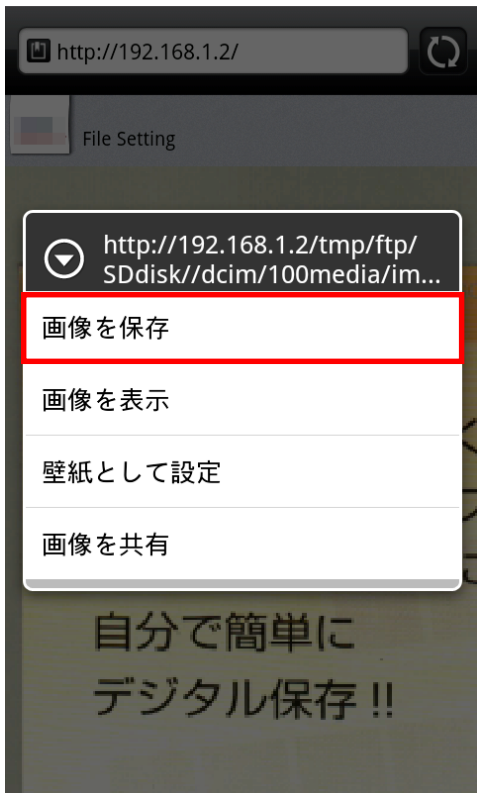


File Name	Size	Date
imag0001.jpg	Size:751 KB	Sun Jan
imag0002.jpg	Size:1.96 MB	Sun Jan
imag0004.jpg	Size:4.10 MB	Sun Jan
imag0005.jpg	Size:672 KB	Sun Jan
imag0006.jpg	Size:1.80 MB	Sun Jan
imag0007.jpg	Size:3.69 MB	Sun Jan
imag0008.pdf	Size:742 KB	Sun Jan
imag0009.pdf	Size:1.93 MB	Sun Jan
imag0010.pdf	Size:4.11 MB	Sun Jan
imag0011.pdf	Size:682 KB	Sun Jan
imag0012.pdf	Size:1.88 MB	Sun Jan
imag0013.pdf	Size:3.78 MB	Sun Jan

3.5. JPEG画像の表示 (ブラウザ)

ブラウザ内でスキャン画像が表示されます。

表示の拡大縮小も可能です。表示されている画像部分を長押しすると保存することも可能です。戻るボタンなどで一覧画面に戻ります。



3.6. JPEG画像の表示 (ローカル)

※使用している機種、インストールされているソフトウェアによって画像の表示に使用するソフトや操作は異なります。
ブラウザ側で保存した画像を端末側で表示します。「ギャラリー」をタップします。



「すべてのダウンロード」をタップ後、ブラウザなどでダウンロードした画像の一覧がサムネイル表示されますので閲覧したい画像をタップすると端末側で表示させることが可能です。



3.7. PDFデータのダウンロード

標準のブラウザはPDFのダウンロードに対応していないため一度ダウンロードしてから端末側で表示を行います。

ファイル一覧の「View」を長押ししてダウンロードを開始します。



ダウンロードが完了したことを通知領域で確認します。

2012年 8月 03日 (金)    8:15午後

KDDI

通知を消去

実行中



USBデバッグが接続されました

USBデバッグを無効にする場合に選択します。



充電のみ

USB 接続タイプを変更します。

通知



imag0008.pdf

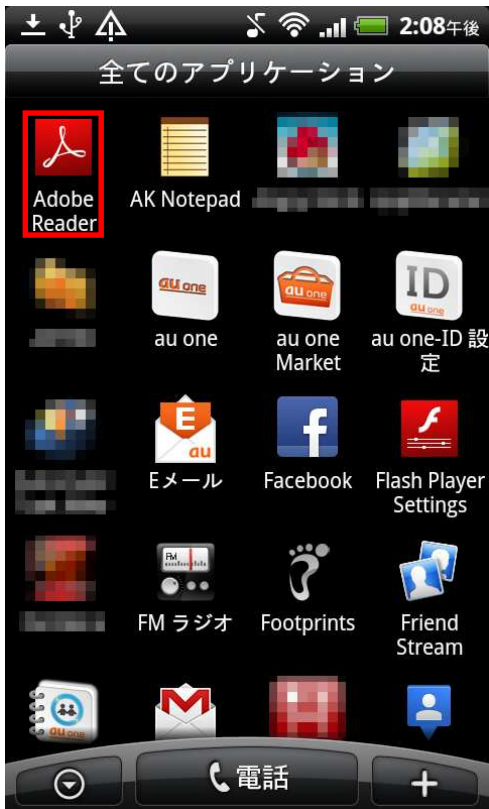
ダウンロード完了

8:14午後

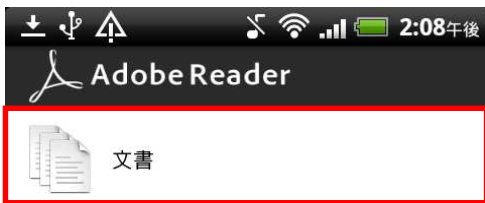
3.8. PDFデータの表示

ダウンロードが完了したら「全てのアプリケーション」からPDFに対応したビューワーなどをタップして起動します。

※参考例はAdobe Readerです。



Adobe Readerを起動したら「文書」をタップします。



最近の閲覧履歴

先程ダウンロードした文書が一覧として表示されますので
閲覧したい項目をタップします。保存されたPDFファイルが表示されます。



Anysty 3R

簡単操作でらくらく保存。
音響った思い出のフィルム、
色あせてしまう前に
自分で簡単に
デジタル保存!!



スリーアールシステム株式会社

3R



④ ネットワーク設定を戻す

4.1. ネットワーク設定画面の呼び出し

WiFi機能を終了する際はネットワーク設定を元に戻す必要があります。全てのアプリケーション内の「設定」をタップします。



4.2 ネットワーク設定を元に戻す

●WIFIスキャナをオフにする

WIFIスキャナの電源ボタンを約2秒長押しするか、WIFIスイッチを「OFF」の位置に動かしてください。WIFIモードがオフになり、WIFIスキャナのアクセスポイントも無効になります。

●アクセスポイントの復元

スキャナのWIFI機能が無効になった時点で以前接続されていたアクセスポイントの設定が残っている場合。自動的に以前のアクセスポイントに再接続します。自動で再接続がされない場合は「2.3 スキャナ (アクセスポイント) を検索する」で控えておいたアクセスポイント名を確認します。同じ名称の項目をタップして再度接続を行ってください。接続後、画面右上にWIFI接続

を示すアイコンがあることを確認します。



●モバイルデータ通信 (3G) の有効化

「2.2. Wifi機能を有効にする」で3Gなどのモバイルデータ通信を無効にしていた場合は「無線とネットワーク」内でモバイルデータ通信を再度有効にしてください。

⑤ Q&A

Q. Android搭載機器側からWIFIスキャナのアクセスポイントが見つからない

A1 WIFIスキャナはWIFIモードで起動していますか？WIFIスイッチが「ON」側であることを確認してください。

A2 WIFIモードは起動が完了していますか？WIFIモードは起動までに45秒ほど必要です。スキャナの青いWIFIランプが点滅状態であればWIFIモードの起動は完了しています。

A3 Android機器側のWIFI機能は有効になっていますか？また機内モードなど無線を無効にする機能などが働いていませんか？

Q. パスワード入力後、再度入力を求められてしまう

A1 対応している暗号化はWPA/WPA2 PSKです。WPA2で正常にアクセス出来ない場合はWPAでお試し下さい。

A2 文字入力は半角英数字になっていますか？半角で「123456789」を入力してください。

Q. アクセスポイントの接続は出来るが、アドレスを入力しても接続できない

A.1 乾電池は消耗していませんか？電池マークが少なくなると電源オンの状態でも正常に動作しないことがあります。

A2 WIFI以外でモバイルデータ通信やVPNなどのインターネット、ネットワーク接続が有効になっていませんか？ネットワーク設定を確認してください

A3 アンテナの強度は十分にありますか？最大送受信範囲は5Mです。

